

学校だより



2 月 号

やまなみ

【学校教育目標】

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

令和 2 年 2 月 1 日
熊谷市立太田小学校

★やさしく ★まじめに
★なかよく ★みんな

【明治 6 年 創立】

置かれた場所で咲く ということ

校長 梅澤 修

ラグビーワールドカップ日本代表の活躍で、一躍ラグビー人気となりました。皆さんよくご存知の海外出身選手は、キャプテンのリーチ・マイケル選手でしょうか。その中において、最年長 38 歳のトンブソン・ルーク選手（トップチャレンジリーグ・近鉄ライナーズ所属）が先日の試合をもって引退しました。最終戦には、2 部では異例の約 1 万 5 千人の観客が詰め掛けたそうです。

ニュージーランド・カンタベリー州代表として活躍していた彼ですが、出場機会を求めて、2004 年に三洋電機ワイルドナイツに加入しました。

近鉄移籍後の 2007 年に初めて日本代表から声が掛かり、2010 年には日本国籍を取得しました。ワールドカップは 4 度・14 試合に出場しました。

海外出身選手の中でもトンブソン選手は人気があり、また、日本でも 16 年という長きに渡って現役を続けることができました。その要因は、彼のプレイスタイルや人柄にあるといわれます。

フォワード陣のなかでも、「倒れたらすぐに立って、また走る。」を繰り返す。「攻守が入れ替われば真っ先にタックルを仕掛ける。」どんな状況でも個人よりチームを優先させる縁の下での力持ち的な働きから、「泣けるほど頑張る男」と呼ばれるようになり、チームの皆の信頼を得ることにつながりました。また、次第に日本が好きになり、日本文化や日本人、日本での生活に溶け込むことができたからなのでしょう。

国やチームの違い、チームのレベルの違いがあるにせよ、どこにいても、自分に与えられた役割は何か。自分がすべきことは何か。を考えて誠実に取り組んだ姿勢はとても素晴らしいと思います。置かれた場所で精一杯がんばること。簡単そうでなかなか難しいことかもしれませんが、心に留めて見習いたい生き方の一つと感じています。

《 2 月の生活目標 》 友だちにやさしい 言葉づかいをします

【太田小 1 1 月】

給食集会（調理員さんに感謝）



交歓給食（各学年）



避難訓練（不審者対応）



書きぞめ制作会



PTA子どもかるた大会

